平成25年3月度県内産業景気動向調査結果

この調査結果は、中小企業庁の指定事業に基づいて設置された山口県内の情報連絡員 60 人に、本会が新たに選んだ 20 人を加えた 80 人の連絡員より業界動向を把握した結果です。

山口県内の「業界の景況(前年同月との比較)」は、悪いと感じている人が、2月より減少している。パン・菓子製造業では円安で原材料が値上がり気味。窯業・土石製品では、関連する業種の廃業が相次いでいる。サービス業では、乗用車の平均車齢が7.95年となり、20年連続で高齢化。建設業からは、東北震災と円安で資材確保に影響がでている等の報告である。全国的には、一部大手企業では好況との報道であるが、地方中小企業では、未だ実感が得られていない。

山口県の主要指標 DI 値 (平成 25 年 3 月末現在)

※DI 値とは、前年同期に比べ「増加」・「好転」したとする企業割合から「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

業界の景況 (〈 好転 〉 - 〈 悪化 〉 = 〈 DI 値〉)

前年同月比は、好転: 5.0% 悪化:35.0% DI値:▲30.0% ポイント

前年同月比は、**増加: 13.8% 減少:38.8% DI値:▲25.0%** ポイント

収益状況 $(\langle g f f \rangle - \langle g f f f \rangle)$

前年同月比は、**好転: 3.8% 悪化:42.5% DI値:▲38.7%** ポイント

山口県の業種別 DI 値(業界の景況) (平成 25 年 3 月末現在)



全 体

▲30.0

食料品	繊 維 工 業	木材・ 木製品	印刷	窯業· 土石製品	一 般 機 器	輸送機器	全 製造 業
▲ 33.3	0.0	▲ 33.3	▲100.0	▲ 33.3	0.0	▲ 50.0	▲ 25.0

卸売業	小売業	商店街	サービ ス 業	建設業	運輸業	全 非製造業
▲ 20.0	▲ 55.6	▲ 75.0	▲15.4	▲10.0	▲ 57.1	▲ 33.3

特記事項(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)

食料品	菓子製造販売に好況感がでるのは、まだ先になりそ	パン・菓子製造業
	うである。円安で原料も上昇気味。	
	2月は売上+13.2%と対前年同月比で大幅アッ	水産食料品製造業
	プ。3月も速報値で+3.4%と対前年同月をクリ	
	ア。2月~3月は例年に比べ降雪が少なく、海況も	456.114
	比較的安定していたことが要因。またNHK・TV	
	東京などの全国番組放送や新聞雑誌での記事掲載で	
	PRの機会も非常に多かった。4月以降も、日経M	
	」・日経ビジネスなど有力経済誌紙で道の駅/萩し	
	一まーとの取り組みが紹介される予定。	
	急激な円安により食品材料の値上げが予測される。	水産食料品製造業
	原料も不足気味で、仕入コスト上昇となっており、	下関市
	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
繊維工業	テント組合では、景気の回復は、表れていない。	帆布製品製造業
	受注状況は引き続き低調。一般的には回復傾向と言	下着類製造業
	われているが、まだその状況になく、状況は先月と	
	変化はなし。シーズン替わりのため、一部で新商品	
	の投入をした。海外は特に中国生産が不採算となり、	
	価格転嫁できないものは縮小と中止をしている。	
	先の見通しは明るいとの共通認識は持って来たが、	外衣・シャツ製造業
	実態としては、感じられない。	山口市
	受注状況は好調である。	外衣・シャツ製造業
		下関市
木材・木製品	新設住宅着工数は微減。木材価格は、対前年同月比	製材業・木製品製造業
	で▲10%となり、そのため製材工場への出荷量も	山口市
	微減となった。	
	燃料等の高騰分を価格に転嫁できず、一層厳しくな	製材業・木製品製造業
	っている。	下関市
印刷	3月の駆け込み需要等も減り、需要の絶対量が減少	印刷
	している。このため受注価格の下落も進み、利益が	下関市
	出ない。収益状況の良い会社と悪い会社の二極化が	
	進んでいる。	
	年度末には、そこそこの仕事はあったものの、昨年	印刷
	に比べるとかなり仕事量が減り、繁忙期が短かった	山口市
	ように思われる。新年度早々、主材料である紙代が	
	値上がりするとのことであるが、なかなか印刷代に	
	転嫁できないので、新たな厳しい局面を迎えそうで	
	ある。	

窯業・土石製	対前年同月比は、骨材117%、路盤材87%、再	砕石製造業
品	生材113%、全体では107%。前年度に比べて	
	出荷数量は増えているが、長い間、砕石単価が上が	
	らないため、売り上げは低いまま。オーナー会議で	
	も、県に対して「値上げの交渉を。。。」と言う話は出	
	るが、中々単価を上げてもらえないのが現状。入札	
	価格も低いため、補修工事のみの発注量では、思っ	
	たような売上も見込めず、オーナーは、景気自体が	
	今から更に悪化すると懸念している。	
	出荷量は、前月比108%、前年同月比は106%と	生コンクリート製造業
	いずれも増。本年度出荷量は、昨年度並み以上に推	
	移する見通しにあるものの、次年度以降も継続する	
	か否か不透明。現時点では、セメント・骨材等の資	
	材調達は、特に問題は生じていないが、セメントメ	
	ーカーが相次いで新年度以降の値上げを発表してお	
	り、今後、原材料費が高騰する懸念がある。	
	土建業の廃業が相次ぎ、上工事だけが仕事であった	石工品製造業
	のが、基礎工事をも実施するようになった。その為	
	に売上高が増加している。しかし、生コン工場も閉	
	鎖が相次ぎ、建設業界の下請けピラミッドが崩れて	
	いる。業界のこれからの発展が危惧される。	
一般機器	円安や株高等景気指数は上昇傾向にあるが、アベノ	一般機械器具製造業
	ミクス効果が地方に波及するにはまだまだ時間がか	周南市
	かると思う。景気上昇の実感としてはまだない。	
	2月に引続き、アベノミクスの政策に対して心理的	一般機械器具製造業
	な働きが先行しており、現在のところ格別な動きは	防府市
	無い。東北の復興需要(コンクリート機械設計)を	
	抱えている事業所もあって、組合員内部で収益にバ	
	ラツキがある。大型構造物については、関東を中心	
	に引き合いが出ているが、受注に結び付くのは、6・	
	7月以降になる見込み。雇用については、増加傾向	
	にある。	
	親会社の決算期でもあり、先月よりは生産量が上が	一般機械器具製造業
	った。しかし、まだまだ経済の先行きは不安。	宇部市
	前月と同推移。	
	金型製造関係の生産状況は、今年に入りリピート金	特殊産業用機械製造業
	型が多い為、3月の設備操業度は向上した。4月以	
	降の受注については、大物金型の受注もあり、現状	
	で6月までの仕事の確保は出来ている、但し、受注	
	の隙間を埋めるように取り込みを継続して行かなけ	
	ればならない。見積り案件は多く入るが、価格、納	
	期面で非常に厳しい状況で、特に大阪関西地区では	
	価格破壊が起きている。今年に入り、自動車メーカ	
	ればならない。見積り案件は多く入るが、価格、納 期面で非常に厳しい状況で、特に大阪関西地区では	

るさが見えない。精密加工は短納期品の受注で春先まで作業量に恵まれているが、その先は不透明な状況。 メディアの発表では、円安・株高により一部大手企業では好況となり、賞与増が報じられているが、投々、中小の卸・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。 円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費削減となっている。建築関係卸については工事が減少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 小売業 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい	日本の、韓向少続 輸が作 イは、な種し差、緩す に価 リとてい品が専ては感 ノ。、デで々れ業移格が融及 安料 ソ減しな粧頼。し月に べいる上。 月じる でない の 価のり 沢界い店る動る ク年 数 及き で で ない の 価のり 沢界い店る動る ク年 数 及き で の で の で の で の で の に いの 価のり 沢界い店る動る ク年 数 及き で の で の で の で の に い の 価のり 沢界い店る動る ク に の と で は 空 で ない る と の で の に い の 価のり 沢界い店る 動る ク 年 数 及き で の に い の 価のり に で もがも。 時。 ス度 共 び 店 の に い の に い の の に い の に い の に い の に い の に の に		
がら、成形機業界も非常に厳しい状況で、中国、台湾、韓国と価格面で負けているのが現状。成形製品の動向としては、自動車関係、民生部品関係の受注が減少したまま推移しており、先行きが不透明な状況が続くように思う。 東両輸送部門は低速の状況が当分続く見込みで、明るさが見えない。精密加工は短納期品の受注で春先まで作業量に恵まれているが、その先は不透明な状況。 タディアの発表では、円安・株高により一部大手企業では好況となり、賞与増が報じられているが、我々、中小の卸・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。 一円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に燃料価格の高騰は続いている。今後の見通しは立たない状況で著慮している。今後の見通しは立たない状況で著慮している。今後の見通しは立たない状況で書している。。今後の見通しは立たない状況を適となっている。今後の見通しは立たない状況を適となっている。今後の見通しは立たない状況を適となっている。今後の見通しは立たない状況を適といいる。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 元上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい各権商品小売業	・ 放国としく 送見業 ア好中いとては売和る 伴格 ンなお状業多門い移じ ミ前 客 が変 安料 ソ減しな粧頼。し月に べいる上。 月じたよ 部え量 の況小。もい有上のに いの 価っり況界い店る動る ク年 数 及き形としたよ 音を	げており、この分野へ働きかけを強め	
湾、韓国と価格面で負けているのが現状。成形製品の動向としては、自動車関係、民生部品関係の受注が減少したまま推移しており、先行きが不透明な状況が続くように思う。 車両輸送部門は低迷の状況が当分続く見込みで、明 るさが見えない。精密加工は短納期品の受注で奉先まで作業量に恵まれているが、その先は不透明な状況。 劉元業 メディアの発表では、円安・株高により一部大手企業では好況となり、賞与増が報じられているが、物井市・同部品製造業業では好況となり、賞与増が報じられているが、物井市・一方主義とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業額格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで設及するには、時間がかかりそうである。 一安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に数料価格の高騰は続いている。建築関係創については工事が減かしており出荷減となっている。全後の見通しは立たない状況で苦慮している。 水料価格の高騰は続いている。 一次に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に数料価格の高騰は続いている。特に適けであります。 本経の高騰は続いている。 本経の高騰は続いている。 本経の高騰は続いている。 本経商品卸売業前減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 本に出業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 コ月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したよりに感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられるいの。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい	である。 「である。デでなれ業移格が融及 安料 ソ減しな粧頼。し月に べいる上。 月でない、な種し差、緩す に価 リとてい品が専ては感 ノ。。、 でない者上のに いの価つり況界い店る動る ク年 数 及きでいるがある。 ス度 共 び店である。 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	みを行わなければならない。しかしな	
の動向としては、自動車関係、民生部品関係の受注 が減少したまま推移しており、先行きが不透明な状 況が続くように思う。 車両輸送部門は低迷の状況が当分続く見込みで、明 るさが見えない。精密加工は短納期品の受注で春先 まで作業量に恵まれているが、その先は不透明な状 況。 却売業 メディアの発表では、円安・株高により一部大手企 業では好況となり、賞与増が報じられているが、 報々、中小の卸・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で 推移をしている。原油価格はやや低下傾向にある。業 種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。 金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで 波及するには、時間がかかりそうである。 円安に伴い、仕人れ価格の上昇が懸念される。特に 燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費 削減となっている。建築関係到については工事が減 少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 イ化粧品業界も3月次算のメーカーが多く、仕入れの 依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、検索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 元上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業 山口市	輸送機器 印記 をしては できれてまう 門なに 発との に いの が況 車 るま況 メ業我ら 各推種い金波 円燃 ガ削少た 化依子索 3 う アない売る 3 同じ でまう 門なに 発との に価 リとてい品が専ては感 ノ。。、 半くなお は空 が にん いの 価っり 況界 い店る 動る ク年 数 及き できる がも。 時。 ス度 共 び店 でまう 門なに できがも。 時。 ス度 共 び店	業界も非常に厳しい状況で、中国、台	
が減少したまま推移しており、先行きが不透明な状況が続くように思う。 車両輸送部門は低迷の状況が当分続く見込みで、明 るさが見えない。精密加工は短納期品の受注で奉先 まで作業量に恵まれているが、その先は不透明な状況。 対ディアの発表では、円安・株高により一部大手企業では好況となり、賞与増が報じられているが、物井市、教を、中小の創・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各種種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業権格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。 円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に燃料価格の高騰は続いている。 対ソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費削減となっている。建築関係制については工事が減少しており出荷減となっている。今後の見通しは立ない状況で苦慮している。。 ・本い状況で苦慮している。 ・小売業 化粧品業界も3月決策のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、検索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若下増加したように感じる。貴企属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	輸送機器	格面で負けているのが現状。成形製品	
投が続くように思う。	開送機器 では、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	は、自動車関係、民生部品関係の受注	
輸送機器 車両輸送部門は低迷の状況が当分続く見込みで、明 るさが見えない。精密加工は短納期品の受注で奉先 まで作業量に恵まれているが、その先は不透明な状 況。	中高さで。デで々れ業移格が融及 安料 ソ減しな粧頼。し月に べいる上。 月じば見業 ア好中いとては売和る 伴格 ンなお状業多門い移じ ミ前 客 ば空の況小。もい有上のに いの 価っり況界い店る動る ク年 数 及きでない の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ま推移しており、先行きが不透明な状	
るさが見えない。精密加工は短納期品の受注で春先まで作業量に恵まれているが、その先は不透明な状況。 メディアの発表では、円安・株高により一部大手企業では好況となり、賞与増が報じられているが、報力中市・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。 金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。 一円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費削減となっている。建築関係即については工事が減少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	田が作 イは、な種し差、緩す に価 リとてい品が専ては感 ノ。。、で々れ業移格が融及 安料 ソ減しな粧頼。し月に べいる上。 月じなに 発との 、るる高影は 、高格て出でもがも。時。 ス度 共 び店でなに 発との 、るる高影は 、高格て出でもがも。時。 ス度 共 び店 商店	に思う。	
まで作業量に恵まれているが、その先は不透明な状況。 メディアの発表では、円安・株高により一部大手企業では好況となり、賞与増が報じられているが、我々、中小の卸・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。 金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで設みするには、時間がかかりそうである。 円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に燃料価格の高騰は続いている。ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費削減となっている。全後の見通しは立たない状況で苦慮している。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 小売業 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	田の沢小。もい有上のにいの価つり沢界い店る動るク年数及きまでなれ業移格が融及安料ソ減しな粧頼。し月にべいる上。 日に がの価つり沢界い店る動る ク年 数 及きできない できない できがも。時。 ス度 共 び店の店舗 高店街 高店街 高店街 高店街 できない かん	は低迷の状況が当分続く見込みで、明	鉄道車両・同部品製造業
加売業 メディアの発表では、円安・株高により一部大手企業では好況となり、賞与増が報じられているが、我々、中小の卸・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。 防府市	田売業 でなれ業移格が融及 安料ソ減しな粧頼。し月に べいる上。 日間 でいる は感 ノ。。、 でない 有上のに いの 価っり沢界い店る動る ク年 数 及き でき	い。精密加工は短納期品の受注で春先	
印売業 メディアの発表では、円安・株高により一部大手企業では好況となり、賞与増が報じられているが、我々、中小の卸・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。 円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に燃料価格の高騰は続いている。ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費削減となっている。建築関係卸については工事が減少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。	卸売業	恵まれているが、その先は不透明な状	
業では好況となり、賞与増が報じられているが、 我々、中小の卸・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で 推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業 種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。 金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで 波及するには、時間がかかりそうである。 一円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に 燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費 削減となっている。建築関係卸については工事が減少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 小売業 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの 依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	業我ら各推種い金波 円燃 ガ削少た化依子索 3 う アない売る 3 同で々れ業移格が融及 安料 ソ減しな粧頼。し月に べいる上。 月じてい品が専では感 ノ。。、 半くでは悪 4 のに いの 価っり況界い店る動る ク年 数 及きでいるがも。時。 ス度 共 び店の店舗		
我々、中小の卸・小売業界では、まだ何の影響も見られない。 各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。 金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。 円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費削減となっている。建築関係卸については工事が減少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい	我ら各推種い金波 円燃 ガ削少た 化依子索 3 う アない売る 3 同でいるもい有上のに いの 価っり況界い店る動る ク年 数 及きが で ま前 客 ば空のの、るる高影は、高格で出でもがも。時。 ス度 共 び店	表では、円安・株高により一部大手企	各種商品卸売業
られない。	お業移格が融及 安料 ソ減しな 推頼。し月に べいる上のに いの 価っり 況界い店る動る ク年 数 及き がも。時。 ス度 共 び店 商店街	なり、賞与増が報じられているが、	柳井市
各業種とも、売上高、利益とも低調で厳しい状況で 推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業 種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳し いが、売上高はやや回復基調にある。 金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで 波及するには、時間がかかりそうである。 特に 燃料価格の高騰は続いている。	各推種い金波 円燃 ガ削少た化依子索 3 う アない売る 3 同とては売和る 伴格ンなお状業多門い移じ ミ前 客 ば空から 2 年 数 及きがら 3 同じ 4 年 4 年 5 年 6 年 8 年 7 年 8 年 7 年 8 年 8 日 7 年 8 年 8 日 8 日 8 日 8 日 8 日 9 日 9 日 9 日 9 日 9 日	卸・小売業界では、まだ何の影響も見	
推移している。原油価格はやや低下傾向にある。業種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。	推種が金波 円燃 ガ削少た化依子索 3 方 アない売る 3 同では売和る 伴格ンなお状業多門い移じ ミ前 客 ば空い有上のに いの 価っり況界い店る動る ク年 数 及きでいる 3 う アない売る 3 同じ でいる上。 月じて でいる上。 月じて でいるとの 3 同じ でん 2 でん 3 に 4 でん 5 でん		
種格差は有るものの全般的には、収益面は特に厳しいが、売上高はやや回復基調にある。 金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで波及するには、時間がかかりそうである。 一安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費削減となっている。建築関係卸については工事が減少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい	種が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が一般が	売上高、利益とも低調で厳しい状況で	各種商品卸売業
いが、売上高はやや回復基調にある。 金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで 波及するには、時間がかかりそうである。 円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に 燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費 削減となっている。建築関係卸については工事が減 少しており出荷減となっている。今後の見通しは立 たない状況で苦慮している。 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの 依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様 子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模 索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したよ うに感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられ ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移して いる。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業 山口市	いる波 円燃 が融及 安料 ソ減しな 推頼。し月に いの 価っり 沢界い店る動る ク年 数 及き でいる上。 高路は 、高格て出でもがも。時。 ス度 共 び店	。原油価格はやや低下傾向にある。業	周南市
金融緩和の影響は、当組合のような中小企業にまで 波及するには、時間がかかりそうである。 円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に 燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費 削減となっている。建築関係卸については工事が減 少しており出荷減となっている。今後の見通しは立 たない状況で苦慮している。 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの 依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様 子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模 索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したよ うに感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられ ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移して いる。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品卸売業 山口市 各種商品の売業	金融を といって といって といって といって といって といっと でいい はいの にいっと でいい はい がい はい がい は がい は がい は がい は がい	ものの全般的には、収益面は特に厳し	
波及するには、時間がかかりそうである。 防府市 円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に 燃料価格の高騰は続いている。	接	はやや回復基調にある。	
円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に 燃料価格の高騰は続いている。	円機 が が が が が が が が 	響は、当組合のような中小企業にまで	各種商品卸売業
円安に伴い、仕入れ価格の上昇が懸念される。特に 燃料価格の高騰は続いている。	田安 (本)	、時間がかかりそうである。	 防府市
燃料価格の高騰は続いている。 ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費 各種商品卸売業 削減となっている。建築関係卸については工事が減 少しており出荷減となっている。今後の見通しは立 たない状況で苦慮している。 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの 依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられ 各種商品小売業ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	燃料 が		
ガソリン価格が約5円程度、値下がりしており経費 削減となっている。建築関係卸については工事が減 少しており出荷減となっている。今後の見通しは立 たない状況で苦慮している。 小売業	ガ減しない状業の問題大変によりにはいいのである。小売業化粧類の事ではないのである。小売業1000小売業1000小売業1000小売素1000一次ののである。1000一次ののである。1000一次ののである。1000一次ののである。1000一次のである。1000一次のである。1000一次のである。1000日本のである。	仕入れ価格の上昇が懸念される。特に	各種商品卸売業
削減となっている。建築関係卸については工事が減少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 小売業 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	削減しない 力なお状果の 力ない 大とに 大とに 大とに ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ ・大・ 	騰は続いている。	山口市
少しており出荷減となっている。今後の見通しは立たない状況で苦慮している。 小売業 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	少しており出たない状況の たない表案化粧部業界が子素 で、れている ・フェンスをいる ・売る。3月に ・アンスをいる ・売る。 ・売る。 ・売る。 ・売る ・売る ・売る ・売る ・売る ・売る ・売る ・売る ・売る ・売さる ・	が約5円程度、値下がりしており経費	各種商品卸売業
たない状況で苦慮している。 小売業 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの 依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	たない状況で小売業化粧品業界が名 依頼。専ておりである。 3月に感じる力にでいる。 アないる。 売上、客数共る。商店街3月半できた	いる。建築関係卸については工事が減	下関市
小売業 化粧品業界も3月決算のメーカーが多く、仕入れの 依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	小売業化粧品業界も依頼多いが子の専門のでは移りである。 3月は感じる。 アベいのである。 元上、名のである。 売上、客数共る。商店街3月半ば及び同じく空き店	荷減となっている。今後の見通しは立	
依頼が多いが、各店舗ともあまり無理が出来ない様子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いている種商品小売業	依頼が多いが子のである。3月はあいのである。3月は感じる。アべいのである。たいるのである。売上、客数共る。商店街3月半ば及び同じく空き店	苦慮している。	
子。専門店も今後の経営の柱を何にするべきか、模索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したように感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられる種商品小売業ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いている種商品小売業	子。専門店も 索している。3月は移動時 うに感じる。アベい。 ないる。売上、 充っ。商店街3月半ば及び 同じく空き店	3月決算のメーカーが多く、仕入れの	化粧品小売業
索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したよりに感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられる。 ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いている種商品小売業	素している。3月は移動時 うに感じる。アベノミクス ない。前年度 いる。売上、客数共 る。商店街3月半ば及び 同じく空き店	、各店舗ともあまり無理が出来ない様	
索している。 3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したよりに感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられる種商品小売業ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移している。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いている種商品小売業	索している。 3月は移動時 うに感じる。 アベノミクス ない。前年度 いる。 売上、客数共 る。 商店街 3月半ば及び 同じく空き店	今後の経営の柱を何にするべきか、模	
3月は移動時期で、商品は、買取が若干増加したよ うに感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられ ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移して いる。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	3月は移動時 うに感じる。 アベノミクス ない。前年度 いる。 売上、客数共 る。 商店街 3月半ば及び 同じく空き店		
うに感じる。貴金属は高値で推移している。 アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられ 各種商品小売業ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移して 山口市いる。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	うに感じる。アベノミクスない。前年度いる。売上、客数共る。商店街3月半ば及び同じく空き店	期で 商品は 買取が若干増加したよ	
アベノミクスによる景況感は全く地方では感じられ 各種商品小売業ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移して 山口市いる。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	アベノミクス ない。前年度 いる。売上、客数共 る。商店街3月半ば及び 同じく空き店		
ない。前年度同月比よりも微減の取扱高で推移して 山口市 いる。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	ない。前年度いる。売上、客数共る。商店街3月半ば及び同じく空き店		友任 立日 1 主米
いる。 売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	いる。売上、客数共る。商店街3月半ば及び同じく空き店		
売上、客数共に前年を下回り厳しい状況が続いてい 各種商品小売業	売上、客数共 る。 商店街 3月半ば及び 同じく空き店	内月比よりも做減の取扱局で推移して	Ш Ц ф
	る。商店街3月半ば及び 同じく空き店	に前年を下向り厳しい仲和が建いてい	久
つっ TX LJ III	商店街 3月半ば及び 同じく空き店	に削牛を下回り放しい状況が脱いてい	
	同じく空き店		
			川口市
同じく空き店舗対策で物販・飲食店を勧誘し対策と	l 3 .→ . 3		
することは、地主には受け入れられるが、時代の変			
- たなしわ - ては無駄でもフー眼亡しても横冲して	った今となっ	ては無駄である。開店しても撤退して	

	も、残る既存店は更に苦しい状況となる。	
	来街者は、昨年同月より相当減ってきている。メデ	萩市
	ィア等では、景気が上向きとの文字が誌面を賑やか	
	しているが、萩では輸出企業が少ないのでなかなか	
	アベノミクス効果がなく、賃金UPもない。高齢化	
	率も人口の36%を占め、県下の市の中でも最も進	
	んでいるようす。人口も1年間で1,000人近く	
	減り、5年先、10年先が思いやられる。	
サービス業	3月は卒業等の人の動きが有り、割に売上のある月	美容業
	であるが、まだまだ消費者の財布の紐が固く、昨年	
	の3月と比べると売上は微減している。	
	どの業種も組合離れが続いいているが、中央会では	理容業
	会員数が増えていると聞き心強い。	
	乗用車の平均車齢(人間の平均年齢に該当)が7.	自動車整備業
	95年となり、20年連続で高齢化するとともに最	
	高齢となっている。高度な電子制御がされた新型車	
	が増加する一方で10年以上使用された長期使用車	
	両も増加しており、安全確保の為には、点検整備が	
	怠りがちになる古い車への対応が今後ますます重要	
	になる。	
	3月は期末でもあり、少し売上が上向いた。新年度	
	に入る4月からは、更に上向いてほしい。	
	相変らず先月と同じ状況。収益は低いまま。コンサ	情報サービス業
	ルタント的に動き、お客様への提案を中心にビジネ	宇部市
	スモデルの変革をしているが、まだ成果があがって	
	いない。首都圏からの案件を当面は獲得していくよ	
	うな方向である。	
	農業関係の「温度管理システム」の試験運用が順調	情報サービス業
	に稼動しているが、鳥インフルエンザの影響が心配。	萩市
	食事会場にネットワークカメラを設置、食事の進み	
	具合等を把握して、サービス向上のためシステムの	
	導入を支援。サービスを向上させて売上に結びつく	
	ITの導入は有効な手段だと思われる。	
	年度末の需要増加に期待していたが、あまり変化が	屋外広告業
	無い。	
	特徴のある宿は対前年同月比で客数増も見られた	旅館業
	が、それ以外の一般の宿は苦戦をした。またも組合	萩市
	員の一社が3月末で休業 (廃業に近い休業) となる。	
	政治の影響か、2月に続き良い兆しがあった。総じ	旅館業
	て観光客が動き出し、購買意欲も出てきており、買	下関市
	う商品もやや高めの商品を選ぶ傾向が出て来てい	
	る。この良い兆しが、いつまで続くのか、まだ予断	
	を許せないので、飛躍的に良い状況にはならない。	
	先の景気の予想がしにくい状況が続いている為か、	

生活防衛の為にやや用心を引き続きしている影響	
か、どちらか読み取れないが、相変らず、直前予約	
が多い。宿泊業を休業・廃業をする施設が山口県内	
及び下関地区でもあるが、耐震についても厳しい現	
実があり、苦慮する施設が今後も増えると思われる。	
ジワジワと食材の値上げの動きが顕著化してきてお 飲食業	
り、デフレ脱却への二極化が進んでいる。大量仕入	
による大手業者の価格攻勢は零細企業にとってはよ	
り深刻になっており、単価アップが図れる企業と、	
そうでない企業の二極化の幅が広がっている。また、	
時代のニーズに対応した店舗では店舗改装などの設	
備投資が増加傾向にある。3月は景気回復ムードが	
送別会の予約状況に反映したという報告もあり、早	
めの桜の開花と相まって、予想以上の賑わいもあっ	
たようす。また、4月の歓迎会の予約も例年以上で	
あるとの報告もある。	
ムードだけが先行し、大企業や輸出業には良いけれ	
ど飲食業には商品に転嫁できるかのデフレ脱却のタ	
イムラグがついてまわる。燃料費ガソリンは高値で	
安定化しており、何処まで経営を圧迫してくるかが	
問題。	
建設業 ここに来て、営業力のある会社と、そうでない会社 鉄骨工	事業
の差が出てきている。また、材料その他の値上げが	1.710
聞かれる。公共工事の前倒し発注に期待を持つ。	
中電への工事申請2月277件(当支部分223 電気工	
件)、前年同月301件(同229件)。太陽光発電	1.710
への申請 1 0 7 件、オール電化申請 5 8 件 (前年は	
太陽光24件、オール電化33件)。LED街路灯へ	
の切替・新設申請は34件(前年は26件)。再生工	
ネルギー買取の優遇期限3月31日まで、太陽光発	
電申請は先月2月分40件から大幅増加。受注状況	
は順調な様子。	
公共事業費の発注は少しづつ増加しているが、期待 土木工	 事業
ほど多くは無く、来年度予算に期待している。東北 柳井市	
震災と円安の影響で、コンクリート、鉄材等の材料	
費、臨時的な人件費が上昇しており、一部の企業で	
は、資材の確保に支障が出ている。	
我が地域は、3月分公共工事が0円であった。昨年 土木工	事業
3月も0円であったので、売上高は「不変」として 周南市	
いる。いつになったらアベノミクスの恩恵があるの	
だろうか。	
25年3月の受注高は、対前年同月比36%。今年 土木工	事業
度の累計は、対前年比88%。 萩市	

		T
運輸業	輸送関係は出荷調整による国内輸送業の減。鉄鋼業	一般貨物自動車運送業
	材等の輸出は横ばいの傾向にあり、前年対比約4	下松市
	5%のマイナス。円高による油価格の高騰は輸送運	
	賃の据え置きのままの現状に運送業者、特に中小業	
	者にとっては圧迫の度を一層高くして来ている。大	
	企業・中小企業共に「円安の価値ある情勢」となる	
	ことを切に願う。油関係=4.6円の値上げ。	
	3月の輸送稼働は平年並みであり、燃料価格も先月	一般貨物自動車運送業
	比では若干値を下げた。しかしながら、燃料価格は	防府市
	政権交代以降、リッター10円程度、率にして、1	
	0%強の上昇である。産業界の復調の兆しも、輸送	
	業者にとっては、燃料費の上昇が先行するのみであ	
	る。	
	期末の3月は運送業界においても繁忙期であり、特	一般貨物自動車運送業
	に製造業界の「前倒し」出荷などの影響もあって、	宇部市
	荷物量は確保できている。むしろ状況によっては荷	
	物がオーバーフローし車両不足に陥る場合も見受け	
	られる。軽油の値上がりがじわじわと続いており、	
	収益に影響を与えている。	
	政治の変化改革に目まぐるしいものを感じる。大企	一般貨物自動車運送業
	業にとっては良い事が次々に起こるが、我々小企業	下関市
	者にとっては、燃料の値上がり、仕事量も減り、収	
	益が上がらない。当組合の軽油価格は10:120円	
	であるが、先は解らず、決算期に際し、暗い気持ち	
	である。	
	タクシーチケットの取扱い金額は、前年同月比▲1	一般旅客自動車運送業
	2.9%(平成25年2月1日 ~3月20日分)とな	
	り、6月以降の大幅な減少に歯止めがかからないで	
	いる。2月1日~28日分は昨年の閏年より日数が	
	減った事も有りますが▲15.4%、3月1日~20	
	日分は▲9.0%と少し減少幅が少なくなりました	
	が、まだまだ大幅な減少が続いている。当組合の取	
	り扱いは、光市、下松市、周南市、防府市の地域で	
	すが、特定の地域や得意先ではなく全体的に、利用	
	枚数が大幅に低下、加えて利用単価も減少している	
	状況。日中の病院通い等、現金利用客の減少はそれ	
	ほどではないが、コンビナートの大企業や夜間の飲	
	食店関係が激減しており、タクシー事業者も、歩合	
	給で働く乗務員も、非常に厳しい状況におかれてい	
	る。燃料のLPGについては、CP(通告価格)と	
	為替に連動して変動。CPは前年以下に下降したが、	
	為替が円安になっているため、2月のタクシー会社	
	の購入単価は前年同月比+10%となり、タクシー	
	会社の負担がますます増加する事になる。	

円安と株価上昇で自動車産業等、輸出関連産業では 景気が回復しているようだが、地方の個人消費は一 向に回復しているように思われない。	
相変わらず、低位水準での「不変」です。	港湾運送業